

令和6年村上市議会第2回定例会
一般質問通告書

質問順

6月6日(木) 午前10時開会	1	渡辺 昌	1ページ
	2	佐藤 憲昭	3ページ
	3	富樫 雅男	5ページ
	4	山田 勉	7ページ
	5	野村 美佐子	8ページ
6月7日(金) 午前10時開会	6	富樫 光七	9ページ
	7	魚野 ルミ	10ページ
	8	姫路 敏	12ページ
	9	上村 正朗	13ページ
6月10日(月) 午前10時開会	10	高田 晃	14ページ
	11	菅井 晋一	16ページ

質問順	1
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（11番） 渡 辺 昌

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 集落支援員制度の現状と今後の取組について	<p>本市では集落支援員制度が導入され、地域の課題を把握し、地域の維持や活性化を図る取組を支援するため集落支援員が配置されています。その人数も年々増員されていることから、以下の点について質問します。</p> <p>① 集落支援員を配置する地域や活動内容の選定、その選任方法について伺います。</p> <p>② 今年度新たに村上地域に4名の集落支援員が配置されますが、特に岩船地区と瀬波地区に配置される理由について伺います。</p> <p>③ 集落支援員制度の導入による効果や評価のほか、課題等がありましたらお聞かせください。</p> <p>④ 来年度以降、さらに集落支援員を増員する計画はあるのか伺います。</p>	市 長
2 村上駅周辺まちづくり事業について	<p>現在進められている村上駅周辺まちづくり事業について、その中核となる複合施設に関して、以下の点について質問します。</p> <p>① 事業用地の至近距離には、生涯学習推進センターや教育情報センターがあります。新たな複合施設の機能や用途については、既存の施設との関係性の十分な検討が必要と考えますが、所見を伺います。</p> <p>② 複合施設での市役所の窓口業務や、市役所から部署の移動などは計画されているのか伺います。</p> <p>③ 多目的ホールについて、どのような利用を想定されているのか伺います。</p>	市 長

<p>3 市役所におけるカスタマーハラスメントの状況について</p>	<p>先般、全国の自治体の多くではカスタマーハラスメントが深刻な問題となっており、その対策を検討しているとの報道がありました。本市における市職員に対するカスタマーハラスメント被害の状況や、その対策や予防策などの現状について伺います。</p>	<p>市長</p>
------------------------------------	--	-----------

[メモ]

質問順	2
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 2 番） 佐 藤 憲 昭

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 村上駅周辺まちづくり事業について	<p>本事業構想案につきましては、市民説明会、区長会等への説明がなされ、また、ユーチューブ等で情報発信が行われています。</p> <p>また、昨年から市議会における一般質問の状況からもうかがわれるように、市民の関心が非常に高い大型事業となっています。</p> <p>つきましては、次の点について伺います。</p> <p>① 最終的な供用開始を令和12年度とし、事業手法についてはPPP方式（官民連携）により実施する計画ですが、具体的な導入手法（DBO方式やPFI方式等）と国庫補助対象及び地方交付税の算入の有無を伺います。</p> <p>② 本事業構想では「子育てゾーン」「行政ゾーン」「交流ゾーン」の3ゾーニングによる公共性の高い開発構想となっておりますが、PPP方式の採用や立地条件から本市の観光振興や雇用機会の創出を目的とした、経済効果の高い施設整備も必要と思われませんが、お考えを伺います。</p>	市 長
2 指定地域共同活動団体制度創設に伴う市の対応について	<p>今国会においては、人口減少や自治体職員の減少といった課題に対応するため、第33次地方制度調査会の答申を踏まえ地方自治法の一部を改正する法案が可決成立する見込みです（一部成立4月1日施行済み）。</p> <p>この改正の中で、指定地域共同活動団体制度の創設が規定され、地方自治法に「新しい公共」「協働の考え方」が取り入れられたことは、地方交付税の対象の有無に限らず非常に大きく、本市が市民協働のまちづくり事業の推進母体である「地域まちづくり</p>	市 長

	<p>組織」のさらなるステップアップが期待できるものであると考えます。</p> <p>つきましては、指定地域共同活動団体制度創設に伴う本市の対応について、お考えを伺います。</p>	
--	--	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 7 番） 富 樫 雅 男

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 路線バスからコミュニティバスへの転換について	<p>新潟交通観光バスが運行している村上一小岩内線及び村上一岩船駅線は、10月から岩船巡回バスと統合し、市が中心となって組織する地域公共交通活性化協議会が運行するコミュニティバスに切り替え、あわせて村上一寒川線の路線バスを廃止し、のりあいタクシーに転換されるとの方針が発表されました。</p> <p>そこで以下についてお伺いします。</p> <p>① コミュニティバスへの転換で市民の利便性等についてどのような点が改善されるか伺います。</p> <p>② 市では新潟交通観光バスに毎年1億5千万円以上の財政負担をしていますが、今後はどう変わる見込みかを伺います。</p> <p>③ 岩船地区の通院対応のりあいタクシーの運行を望む声が多くあります。</p> <p>この地域に暮らす高齢者等の通院、買い物等の経済的負担軽減や他地域との公平性確保の観点から通院対応のりあいタクシーの運行を検討いただきたいと考えますが、市長のお考えを伺います。</p>	市 長
2 障がい者の通院交通費助成制度について	<p>市では障がいを持っている方に対して、福祉タクシー利用券、人工透析通院費助成さらに障害者支援施設等への通所交通費助成等の制度を設けています。</p> <p>その中で人工透析を受けている方は、通院交通費と福祉タクシー券の助成制度を利用することができます。さらに国でも平成2年度から10%の運賃割引制度を設けています。</p> <p>このような補助制度について多くの市民の方から</p>	市 長

	<p>一層の拡充を望む声が寄せられていますので、以下についてお伺いします。</p> <p>① 市内の人工透析者数等の実態を伺います。</p> <p>② 令和4年度の福祉タクシー利用券の交付は16,692枚となっていますが、実際に使われたのは9,139枚で55%にとどまっています。</p> <p>このように利用が少ない理由と改善策についてどのようにお考えか伺います。</p> <p>③ 令和4年度の人工透析通院費支給総額は約360万円です。</p> <p>仮に300の方が、通院距離が近い年額24,000円を申請した場合でも720万円の総支給額ですので、低い支給率と感じます。</p> <p>このような実態をどのように捉えているか伺います。</p> <p>④ タクシーで通院して人工透析している複数の方から、「通院交通費負担が非常に重い」、「バス停まで歩くことが難しく、タクシーを使わざるを得ないので、福祉タクシー券の支給枚数を増やしてほしい」との声があります。</p> <p>人工透析は週に2～3回通院する必要があり、特段の支援を望むものですが、市長のお考えをお伺いします。</p>	
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（19番）山田 勉

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 越沢から北赤谷までの林道開設について	過去には地元から林道開設の要望がありましたが、現状と今後の整備計画をお聞きします。	市 長
2 悪臭公害対策について	佐々木集落で豚舎が建設されましたが、近隣住民からは、豚舎の臭いがきつくて窓を開けられない、食事が喉を通らないという声が聞こえます。市の対策はどのようになっていますか。	市 長
3 スクールバスの運行について	スクールバスは、児童生徒の登下校の安全確保に資するため定期運行されており、小学校では学校から2 km以上の距離がある場合、スクールバス通学の対象となっています。このことから、同じ集落でもスクールバスを利用できる児童と利用できない児童がいます。保護者からは、スクールバス通学を望む声も聞かれますので、小中学校におけるスクールバス通学の現状と今後の方針をお聞きします。	教 育 長
4 村上市スケートパークについて	赤字が続いていますが、今後の見通しについて伺います。	教 育 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 3 番） 野 村 美佐子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 子ども医療費助成について	<p>村上市では高校卒業までの子ども医療費の助成を行っています。外来530円（月4回まで）、入院1,200円の一部負担金があります。全国では18歳未満の人口比で9割が助成対象になっていることから、厚生労働省も医療助成を独自に行う自治体への「ペナルティ」としてきた国民健康保険への国庫負担金の減額措置を廃止することになりました。</p> <p>そこで、「子育てしやすい環境」「安心して子どもを産めると思える環境」を整備する視点で、一部負担金をなくし、完全無料化への転換をすることについて見解をお聞きします。</p>	市 長
2 市民の使いやすい公共交通について	<p>村上市地域公共交通活性化協議会による新たな路線バスの運行見直し案が公表されましたが、朝日地区では乗換えの必要が生じ、今までより不便になると考えます。路線バスを中心に、コミュニティバスやのりあいタクシーなどで努力はされていますが、市民のニーズにかみ合っているとは言えないのではないのでしょうか。</p> <p>交通権が保障されるまちづくりを進める上での公共交通の在り方について伺います。</p>	市 長
3 自転車ヘルメット購入助成金について	<p>新潟県は自転車ヘルメット着用率が全国一低いことから、促進のための事業として助成を行う市町村に対し補助することを決めました。村上市でもヘルメット購入補助を検討してはいかがでしょうか。</p>	市 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 4 番） 富 樫 光 七

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 悪臭等の公害防止条例の改正について	日本人の食生活から卵を切り離すことはできません。しかし、そのために地域の空気や水を汚してはいはずがありません。地域住民の意向に沿った内容の、公害防止条例に改正できないか伺います。	市 長
2 有害鳥獣駆除の迅速化について	クマやイノシシ等の出没が常態化して危険です。狩猟者の高齢化が進み、農作物の被害も年々深刻になっておりますので、以下について伺います。 ① クマやイノシシ等の檻の貸出し基準を明文化して設置を迅速化することができないか伺います。 ② 檻やわなが作動した時に、携帯電話が反応する装置等の貸出し数を増やすこと。その貸出し基準を明文化して駆除を迅速化することができないか伺います。	市 長
3 蒲萄スキー場の存続について	蒲萄スキー場は、この地域における「冬の文化」であり、子どもたちの遊び場です。 また、村上市における観光の、春夏秋冬を完結する大切なスキー場です。そこで、以下について伺います。 ① 令和6年度の営業で閉鎖する方針とのことですが、進捗状況を伺います。 ② 営業継続の可能性はないのか伺います。	市 長
[メ モ]		

質問順	7
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 1 番） 魚 野 ル ミ

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 防災・減災における地域の課題について	<p>最大震度7の能登半島地震は記憶に新しいところですが、「非常が日常」と言われる今、日頃より命を守る対策を市民一人一人が自分事として捉え、防災・減災に取り組み続けることは必須です。そこで、以下について伺います。</p> <p>① 高齢化が進む本市では、多くの高齢者が避難行動に困難と不安を抱えています。特に、一人暮らしの高齢者が増えているため、災害時には迅速な避難支援が必要です。現在そして今後の高齢者向けの避難支援計画について伺います。</p> <p>② 子どもたちの安全確保は重要です。その中で学校や保育施設での防災教育と避難訓練は欠かせません。命を守るための、学校や保育施設での防災教育の現状をお聞かせください。</p> <p>③ 避難所では女性、高齢者、障がい者、赤ちゃん連れ家族など、多様なニーズに対応するための配慮が必要です。そのため、防災に関わる組織や部署において、女性の視点が重要視されています。</p> <p>しかし、内閣府の調査では、令和4年末時点で、61.1%の市区町村が防災・危機管理部局に女性職員を配置していません。本市での現状をお聞かせください。</p>	市 長 教 育 長
2 観光、地域活性につなげる自治体DXについて	<p>総務省が策定する自治体デジタルトランスフォーメーション（DX）推進計画において、自治体におけるDXの推進体制の構築のために必要な取組や、重点取組事項等がとりまとめられています。</p> <p>行政サービスの業務効率化、住民の暮らしの利便性向上を図り、コミュニケーションの強化、透明性</p>	市 長

	<p>と信頼性の向上、緊急時の迅速な対応などに積極的に生かしてほしいと思いますが、C I Oについては、全国で73%の市町村で任命されているのに対し、新潟県では全国最下位の47%の任命となっています。本市の自治体D Xの推進計画の進捗と今後の計画について伺います。</p> <p>また、村上市ホームページの活用、閲覧状況と現在提供がスタートしているスマートフォンアプリの利用状況、今後の利活用についてもお考えをお聞かせください。</p>	
--	--	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（16番） 姫 路 敏

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 一時預かり保育について	<p>村上市は、お子さんを連れていけない用事や保護者の疾病、リフレッシュなどを理由として、市内の保育施設で一時的にお子さんを預かることのできる「一時預かり事業」を行っております。</p> <p>そこで新型コロナウイルスも、収束してきた現在において、利用者の現況を聞かせてください。</p>	市 長
2 選挙の投票率について	<p>本年4月21日に執行された村上市議会議員一般選挙の投票率が56.89%となり過去最低の投票率でした。投票率アップに向けて選挙管理委員会としての考えはあるのか聞かせてください。</p>	選挙管理 委員長
3 旧香藝の郷の利活用について	<p>旧香藝の郷は、平成29年に購入以来、利活用について頓挫しております。利活用も含めて今後の対応について聞かせてください。</p>	市 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 5 番） 上 村 正 朗

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 有害鳥獣対策について	<p>サルやイノシシなどの有害鳥獣は、農作物や農地、住民の生活に対して深刻な被害を与えています。市としても被害の防止対策を進めていると認識していますが、被害と対策を訴える市民の声が市内各地から聞こえてきます。そこで、サルとイノシシの被害防止対策に関する次の事項について伺います。</p> <p>① 被害額と捕獲頭数、電気柵の設置について過去3年分の状況を伺います。</p> <p>② 被害の防止対策を進める上での課題について伺います。</p>	市 長
2 介護サービスの充実について	<p>高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために、ホームヘルパーは重要な役割を果たしていますが、令和6年度における介護報酬の改定により訪問介護の報酬が削減され、訪問介護事業所の運営が苦しくなったと聞いています。市も介護報酬改定の影響に関する調査を行ったとのことですが、調査結果を踏まえて、市として訪問介護事業所の安定した運営のための対策を行うべきと考えますが、見解を伺います。</p>	市 長
3 障がい者の自立支援について	<p>山北地区における障がい者の自立支援に資するため、「地域活動支援センターぬくもり工房」の機能強化を図るべきと考えますが、見解を伺います。</p>	市 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 8 番） 高 田 晃

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 小中学校の望ましい教育環境について	<p>児童生徒数の減少と老朽化する学校施設が、学校教育に深刻な影響を及ぼすことが懸念されることから、村上市教育委員会では、本年3月「第2次村上市立小・中学校望ましい教育環境整備計画方針」を策定し、今後の教育環境や学校統合についての方向性を示しました。</p> <p>一方で、ICT教育の推進や不登校対策、中学校部活動の地域移行、教員の働き方改革など、新たな取組も進められているところですが、学校の教育環境全般について、次の点をお伺いします。</p> <p>① 学校統合に向けての説明状況と市民の反応、また、今後の進め方について伺います。</p> <p>② エアコン設置やトイレの改修など、学校の環境衛生について伺います。</p> <p>③ タブレットを活用した学習状況やICT環境について伺います。</p> <p>④ 中学校部活動の地域移行の現状と課題など、スポーツ環境について伺います。</p> <p>⑤ 時間外労働が問題となっている教職員の労働環境について伺います。</p>	教育長
2 村上市社会福祉協議会との連携について	<p>村上市社会福祉協議会は、地域福祉を担う中核的な団体として、これまで様々な事業を担ってきましたが、近年市内の医療福祉環境の変化と多様化するニーズや業務により、運営や経営の見直しに迫られています。</p> <p>こうした状況にある村上市社会福祉協議会に対して、今後の行政支援や事業連携の在り方についてお伺いします。</p>	市長

[メモ]

質問順	1 1
-----	-----

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 6 番） 菅 井 晋 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 人口減少対策について	<p>「人口戦略会議」が4月24日に公表した「消滅可能性自治体」に県内では村上市を含め18市町村が該当となりました。人口減少問題は、自治体単位ではとても対処しきれない国家的な課題ではありますが、村上市としてどのような認識の下に人口減少対策に取り組んでいるか、以下について伺います。</p> <p>① これまでに実施してきた人口減少対策の具体的な事例について伺います。</p> <p>② その事例の中で、効果があった有効な事例を伺います。</p> <p>③ 期待した効果が実らなかった事例を伺います。</p> <p>④ 今後の人口減少対策で、重点的に取り組む施策をどう考えているか伺います。</p>	市 長
2 財政健全化集中取組期間について	<p>市では財政の健全化に向けて、「財政健全化集中取組期間（令和6～8年度）」として財政の見直しに着手するとしています。一方、村上駅周辺まちづくり事業をはじめ村上市民ふれあいセンター改修工事や道の駅朝日リニューアル事業など大型プロジェクトが進められており、財政の現状と今後取り組む具体的な事務事業の見直し施策について、以下のとおり伺います。</p> <p>① 5月末現在の一般会計決算状況で、収支見込みと財政調整基金現在高を伺います。</p> <p>② 村上駅周辺まちづくり事業は、事業費や財源の見通しが明らかにされないまま計画が進められています。これを早急に示す考えはないか伺います。</p> <p>③ 今後取り組む具体的な事務事業の見直し施策について伺います。</p>	市 長

[メモ]